

くすのき賞受賞者一覧

年度	受 賞 者	受 賞 理 由 等
5 5	竹内 研一 長畑 寿恵子	山陽学生音楽コンクール弦楽部門中学生の部 1 位 バイオリニスト 津山東中 1 年 点訳ボランティアとしての多年にわたる献身的活動
5 6	河野 磐	美作女子大学演劇同好会の育成
5 7	津山西中学校科学クラブ 安藤 広清	1 5 0 0 万年前の奇獣バレオパラドキシアの化石発見 明治以来の伝統を継承する刀匠
5 8	該当なし	
5 9	〃	
6 0	第 7 回津山納涼祭「ごんごまつりプロジェクトチーム」（代表 神谷和幸）	マンネリ化した納涼祭に“ごんご”を登場させ、新企画の祭りを成功させた。
6 1	伊浪 美之	箕作阮甫旧宅の解体、復元をはじめとした文化財建造物の改修、復元
6 2	中村 勝男 内田 裕子	明治の教育研究 「資料が語る明治の小学校教育」出版 山陽学生音楽コンクール バイオリニスト 津山高校 1 年
6 3	一宮ふるさとを守る会（代表 中尾友一） 宮地 順子	中山神社を中心としたふるさとを守り甦らせる「ナショナルトラスト運動」の展開 身体障害を克服し県下児童生徒科学研究会の最優秀賞である「仁科賞」を受賞
元	津山第九を歌う会（代表 江見恭彦）	昭和 5 8 年から毎年欠かさず、「交響曲第九番」（合唱付）の演奏会を実施。
2	津山市民劇場（代表 保田 直）	昭和 4 2 年発足以来、過去 1 4 9 回幅広いジャンル舞台芸術を提供している。
3	横野の里	「紅葉亭」と「横野和紙工業組合」の総称。観光振興、伝統文化・産業の振興に寄与
4	津山わたぼうしコンサート実行委員会（定森秀人委員長）	これまで 1 1 年間障害者の心を歌い、生きる強さ、喜び、希望を送り続けている。
5	長畑 博氏と美作の歴史を知る会 （代表 長畑 博）	歴史を掘り起こして物語にし、親子で学習できる「みまさかの歴史絵物語」1 0 巻を出版
6	磨家 信一 津山子ども劇場（代表 矢野千重子）	第 2 回「吉備の国文学賞」において最優秀賞を小説「赤い煎茶」で受賞 子どもに優れた舞台芸術の鑑賞会の提供や自主活動を企画実施している。
7	仁木 正視 ダークアイズ・ジャズオーケストラ（三戸繁家バンドリーダー）	美作地方の自然環境保護活動に対する長年にわたる献身的な取り組み 3 5 年間にわたるジャズ演奏活動を続け音楽の町津山のひとつの顔となっている。
8	津山鶴丸太鼓（代表）河中多喜男	平成元年発足以来、郷土芸能として根つき幅の広い活動を通じた活躍がめざましい。
9	山下よしえ	昭和 6 2 年、新匠工芸展最高賞の稲垣賞受賞
1 0	小椋 芳之	木地師の中で生まれた、「千軒刻研出本漆塗」の唯一の継承者。日本工芸会正会員
1 1	該当なし	
1 2	きんちゃい座（代表 中山須美子）	平成 9 年結成。美作地方に伝わる身近な話をもとに、手作りのミュージカルを上演
1 3	森 義晴（玄呆） 鶴山桜太鼓（代表 柳楽 立見）	社寺の修復、指定文化財だんじりの修復など伝統技術・文化財の保存に貢献 平成 3 年鶴山太鼓を継承して、鶴山桜太鼓として活動を再開。国内外での活発な演奏活動
1 4	「出雲街道」刊行会（代表 宗森 英之） 長滝 泉洲（「泉洲流雄心吟詠会」会長）	故小谷善守氏が調査取材した「出雲街道」を整理・補筆・編集し、出版（全 9 巻） 昭和 5 5 年泉洲流雄心吟詠会を発足。音楽イベント参加、施設の慰問など地域文化向上に貢献
1 5	渡辺 大典（津山市少年少女発明クラブ会長）	昭和 5 8 年クラブ発足以来、子ども達の考える力や郷土を愛する心を育む活発な活動を展開
1 6	県北写真連盟（会長 頼本 二男） 山田 美那子	昭和 5 0 年結成。2 1 の加入団体により、地域の写真文化の向上に寄与 ミュージカル・オペラ・劇の脚本、童話、イラスト、わらべ歌採集など多彩な創作活動
1 7	白石 靖（津山民芸社社長、津山民芸協会会長）	「作州牛」や干支の竹細工など智恵と工夫をこらし、美作地方を代表する民芸品を製作
1 8	多胡 昭彦（アマチュア天文家）	昭和 4 3 年タゴ・ホンダ・ヤマモト彗星発見以来数多くの新星、彗星を発見した世界的天文家
1 9	岩屋城を守る会（代表者 北 恵兆）	昭和 6 2 年発足以来、岩屋城の保護、管理、整備など地域文化財の保存・活用活動
2 0	土居哲秋（津山番傘川柳会）	川柳家・川柳指導者として多年にわたり津山の川柳文学の振興に尽力し市民文化の向上に寄与
2 1	櫛本真弓 津山《風と光と心の劇場》実行委員会	地域の児童の健全育成や子育て支援、ボランティアや文化活動を通して人々の健康増進と文化振興に貢献 ミュージカルの制作を通して地域文化の創造
2 2	後藤 春彦	囲碁においてワールドユース大会日本代表、永世美作本因坊、高校生囲碁大会岡山県代表、中国地区代表等数々の大会で優秀な成績を収める。
2 3	加茂郷土史研究会（会長 美土路 有蔵）	昭和 3 0 年発足以来、加茂地区における文化財の調査、言語学・歴史の研究により地域文化向上に貢献
2 4	國米成峰（利明）	多年にわたり書に精励し数々の優秀な成績を収める。また、指導者としても地域や後進の育成に貢献
2 5	大島 良子 寺坂 広子	日本固有の伝統文化である「わらべうた」「唱歌」「童謡」を心のふるさととして保存・継承に取り組み、子ども達の健やかな心の育ちに大きく貢献 昭和 2 8 年以来多年に渡り短歌を通じて幅の広い活動がめざましく、町歌や音頭の作詞など地域に根差した文化活動に貢献